

【人間ドック事業】

30～74歳の被保険者を対象に人間ドックを実施（費用の一部補助）

令和3年度予算額	14,000千円（当初18,255千円、3月補正：△4,255千円）
令和4年度予算額	17,645千円
受診機関	医療機関等6箇所 福井県済生会病院・福井勝山総合病院・福井県立病院 福井赤十字病院・福井県予防医学協会・松原病院
ドック種類	6コース 1日ドック・1泊2日ドック・脳ドック 1日ドック+脳ドック・1泊2日ドック+脳ドック PET-CTがん検診
申込者数	令和3年度 423名 416名（特定健診対象） 12名（PET6名、39歳以下6名） 令和4年度見込 437名 内 427名（特定健診対象） 10名（PET7名、39歳以下3名）

【令和4年度大野市後発医薬品（ジェネリック医薬品）使用促進】

- ・後発医薬品について、大野市の使用率が国の掲げる80%に届いていない
- ・令和4年度大野市後発医薬品（ジェネリック医薬品）使用促進計画（資料2）に基づき今後も使用率向上に努めていく
- ・後発医薬品メーカーの業務停止に起因する後発医薬品の供給不足があり、国も増産を働きかけているが、体制が整うのは2年ほどかかるとされている
- ・供給が不安定なため、処方される薬が変わったり、先発品へ戻すことで被保険者の経済的負担が増えることが懸念される
- ・計画に基づき、使用促進に向け大野市医師会、薬剤師会と現状把握や対応策を協議していく